

五竜岳から針ノ木岳 56.7.26 527

1 早立つ朝は雲も無く
五竜はくつきり巖深く
どっしり構え我を待つ
道は次第に険しき登り

2 縦走する人次々続き
高度を上げて岩に取り付く
昨日泊りし五竜の小屋も
遠く離れて小さく見ゆる

3 岩を攀じりて鎖場登り
被さるるとき岩を巻き
登り詰めたる頂より
三角点は奥に立つ

4 北に唐松、鐘ヶ岳
白馬、雪倉、朝日岳
南は双耳の鹿島槍
右に剣と立山連峰

5 がう場の下り激しく崩れ
これが道かと思うほど
厳しいコルや岩峰越えて
登り下りの激しい縦走

6 足元見ればスツポリ切れて
覗けば風が吹き上げる
八峰ギレット切り立つ棚を
飛んで横道梯子を登る

7 次々岩峰乗り越えて
日焼けた顔に油汗
緑の鹿島見えてはいるが
みんな岩場に腰下ろす

8 オレンジにお菓子、水を飲み
やっと北峰元部に出れば
雪深く輝いて
誰もがホッと緊張ほぐす

9 南峰二千八百九十メートル
互いに写真撮り合って
遠き山々眺めつつ
今夜の泊り考える

10 鹿島の下りは延々続き
霞むは爺の北、南
種池山荘遥かに遠く
陽は傾きて空青し

11 布引山はみるまに過ぎて
冷乗越逆登る
暑い夕陽に風企ぎて
流れる汗を拭いては登る

12 雷鳥親子花畑で
戯れながら花をついはむ
爺ヶ岳の山頂からは
夕映赤く山荘見える

